

**週刊 タバコの正体**

ニコチン依存症の喫煙者にとっては、ほぼ毎日かかさず吸い続けるタバコは買い続けなければなりません。タバコを必要としない人には、その値段を気にしなくてもいいのですが、一体いくらするか知っていますか。日本で販売されている一箱20本入のタバコの平均価格は580円だそうです。「高あー」と思うか「安うー」と思うか、それとも「どうでもいい」と思うか、皆さんはどう感じますか。

そこで、ちょっと下の表を見てください。世界中で販売されている「マルボロ」というタバコの国別の価格ランキングが示されています。これは世界の物価がわかる「NUMBEO」というデータベースの2023年のデータをもとに作成された表ですが、よく見て下さい。

日本では600円で売られているタバコが、トップ10に位置する国々では一桁多い1000円以上で販売されているのです。なかでも1位オーストラリア、2位ニュージーランドでは、なんと3000円を超えています。「そんなに高いと、誰も買わないんじゃないの」と思いますよね。少なくとも「そんなに高くつくタバコなんか吸わないでおこう」と考える人が増えるでしょう。

**106ヶ国マルボロの国別価格ランキング(日本円)**

▶ 1位		オーストラリア	: 価格3,612円
▶ 2位		ニュージーランド	: 価格3,160円
3位		アイルランド	: 価格2,205円
4位		イギリス	: 価格1,997円
5位		ノルウェー	: 価格1,861円
6位		カナダ	: 価格1,701円
7位		アイスランド	: 価格1,571円
8位		シンガポール	: 価格1,511円
9位		フランス	: 価格1,499円
10位		フィンランド	: 価格1,396円
50位		ウルグアイ	: 価格655円
51位		ラトビア	: 価格639円
52位		コスタリカ	: 価格624円
53位		ドミニカ共和国	: 価格609円
▶ 54位		日本	: 価格600円
55位		ポーランド	: 価格571円
56位		インド	: 価格557円
57位		タイ	: 価格546円
58位		マレーシア	: 価格545円
59位		ベネズエラ	: 価格537円

じつは、これが値段の高い理由で、健康を害するタバコが売れないように、あえて値段を高く設定して喫煙者を減らそうとしている国が増えています。

そんな世界の潮流を知ると日本のタバコは「安うー」と感じませんか。

日本はタバコが買いやすい国なのです。だからこそ、君たちには自分の健康を守るために、正しいタバコの知識をつけて吸い始めない覚悟を持ってもらいたいと思います。

産業デザイン科  
奥田 恭久